

七条中学校だより臨時号

京都市立七条中学校

令和8年4月15日

発行:校長 林 秀雄

七条のプロセス

2・3年生の皆さんには、始業式で本校が大切にしている「七条のプロセス」について説明をしました。一方で、1年生の皆さんには、まだ十分に説明できていませんでしたので、ここで生徒の皆さん全員に改めて、もう一度、詳しく説明したいと思います。

「七条のプロセス」とは、七条中の名前にちなんでつくられた、「7つの大切にしたい目標」と「7つのステップ（進み方）」からなる、本校独自の学びと成長の道すじです。七条中が、日々の授業や行事、部活動、生徒会活動など、すべての教育活動で大切にしている考え方が、この「七条のプロセス」に込められています。七条中では、**自律**・**探究**・**貢献**・**学び**・**努力**・**挑戦**・**成長**という7つの力を、皆さん一人ひとりに身につけてほしいと考えています。

「七条のプロセス」は、これらの力をバラバラに身につけるのではなく、「互いにつながり合う一つの流れとして育てていくための**進め方（道すじ）**」を、分かりやすく示したものです。これは、ただ「がんばりましょう」「意識しましょう」という気持ちだけの言葉ではありません。「どのように考え、どのように行動し、どのように振り返り、次の成長につなげていくのか」を、具体的なステップで示しています。

【7つのステップ】

① **目的・目標の設定**

なりたい自分や解決すべき課題を明確にし、学びの方向性を定める。

② **情報収集・基礎作り**

必要な知識・技能を身につけ、学びの土台を整える。

③ **理解・整理**

得た情報を整理し、分かりやすく構成することで理解を深める。

④ **思考・判断**

比較・分析・推論を通して、自分の考えを形成する。

⑤ **協働・表現**

多様な他者と協働し、考えを共有・表現することで学びを広げる。

⑥ **行動・実践**

学んだことを実際の行動に移し、挑戦し、社会や周囲に働きかける。

⑦ **振り返り・改善調整**

結果を踏まえて自らの学びや行動を省察（自ら省みること）し、次の成長につなげる。

これらのステップは、一つひとつが独立しているのではなく、つながった一つの流れとして大切にされています。そして、「できた・できなかった」という結果だけで評価するものではありません。例えばテストの点数や大会の結果そのものよりも、【・自分で目標を立てたか・どのように考え、工夫しながら取り組んだか・仲間とどのように関わったか・失敗や課題から何を学び、次にどう生かそうとしたか】といった、「取り組みの過程（プロセス）」を大切にしています。だから、うまくいかなかったことや失敗も、決して無駄にはなりません。失敗は、振り返りを通して、次の挑戦や成長につながる大切な一歩なのです。

七条のプロセスは、授業だけで使うものではありません。行事、学級活動、部活動、生徒会活動、そして日々の友だちや先生との関わりなど、学校生活のあらゆる場面で生かされる考え方です。「今の自分は、7つのステップのどこにいるのだろうか」「次はどんなことに挑戦してみようか」「失敗したけれど、次にどう生かそうか」そんなふうに、自分自身を見つめながら学校生活を送ることで、少しずつ力を伸ばしていくことができます。

私たち教職員は、挑戦する皆さんを支え、過程を認め、成長を共に喜びたいと考えています。この「七条のプロセス」を意識しながら、一步一步、自分らしい成長を重ねてほしいと願っています。



